

週刊 鋼構造ジャーナル

2016
8/15 NO. 1783

週刊(毎週月曜日発行)／購読料・1カ年49,500円、6ヵ月27,000円(税・送料とも)／昭和55年9月26日第三種郵便物認可／発行人・株式会社 鋼構造出版／発行人・田中正幸 編集人・大熊稔／本社・東京都中央区日本橋茅場町2-2-2 三恵ビル5階 〒103-0025 電話 東京03(5642)7011(代表) F A X 03(5642)7077 / 大阪支社・大阪市西区西本町1-14-3 本町コスモビル 〒550-0005 電話06(6536)2601(代表) F A X 06(6536)7603 / 札幌支局・札幌市白石区北郷4条3丁目2-21 〒003-0834 電話011(879)7666 F A X 011(873)3636 / 振込銀行口座・みずほ銀行京橋支店024-1044873 / 郵便振替口座 東京00130-9-13713

おもな記事

- 16曆年上期都道府県別鉄骨需要／20都道府県で増加… (2面)
- S造は20県で増加／国交省6月の都道府県別着工統計 (5面)
- 新支部長／全構協東北支部・小山田周右氏… (8面)
- 大手ファブトップ①／川田工業・川田忠裕社長… (10面)
- 大手ファブトップ②／JFEエンジ・川畑篤敬常務… (11面)
- 全国鋼構工業青年部連合会・稲森一博会長に聞く… (13面)
- 特集／日本溶接構造専門学校… (14～21面)
- 四国版… (22面)
- 九州版… (23面)
- 新社長／豊鋼材工業(福岡県)・北沢祥氏… (24面)
- 阪和・SKE(名古屋)安全協力会／第19回総会… (25面)



①小田鉄工で機械稼働をチェック②齋藤・兵庫M部会会長③堀川・全国M部会会長④林鉄工前で記念撮影⑤兵庫M部会と全国M部会で初めての公式交流会

全国M会と交流会初開催

兵庫県Mグレード部会

小田鉄工、林鉄工を見学

兵庫県内のMグレードクラブ有志で組織する兵庫県Mグレード部会(会長＝齋藤孝敏・テッケンサイトウ社長)は9日、研修会の一環として会員である小田鉄工(加西市、小田岳人社長)と林鉄工(姫路市、林元造社長)の工場見学を実施し、21名が参加。研修会後、姫路市内のホテル会議室で、全国Mグレード部会連絡協議会(会長＝堀川勝・杉山建設工業専務)執行部(5名)との懇談を行った。見学会は、お互いの経営方針、工場運営方法などを知り、

兵庫県内のMグレードクラブ有志で組織する兵庫県Mグレード部会(会長＝齋藤孝敏・テッケンサイトウ社長)は9日、研修会の一環として会員である小田鉄工(加西市、小田岳人社長)と林鉄工(姫路市、林元造社長)の工場見学を実施し、21名が参加。研修会後、姫路市内のホテル会議室で、全国Mグレード部会連絡協議会(会長＝堀川勝・杉山建設工業専務)執行部(5名)との懇談を行った。見学会は、お互いの経営方針、工場運営方法などを知り、

信頼と協力関係を深めるため、定期的に開催されているもの。当日は、小田鉄工、林鉄工それぞれで工場概要や加工設備の稼働状況、生産体制のあり方などについて学んだ。懇談では、両部会初めての公式的な交流となり、最初に齋藤会長が「これまで、2つのS(親睦と信頼)と2つのK(協調と共生)の精神をもとに、各会員が仲間意識を強く持ち、仕事などで支え合っている。今回の交流で、仕事の幅を広げたい」とあいさつ。次に、堀川会長も「以前から、活発な活動を続けておられる兵庫会員の方々といろいろな課題について話し合いたい」と思っていた。実現できたことに感謝したい」と述べた。その後、地域ごとの需給環境、受注単価の動向、人材確保と育成などさまざまな課題について意見交換。出席者からは「今回の交流は大変有意義」との意見が相次ぎ、今後定期的な交流会実施を確認した。

36ページ